

平成30年度 現職者共通研修⑩「事例報告」

お申込み、お忘れではないですか！？

発表者の募集を10月29日(月)18:00まで延長します。

第2回 事例検討・報告会 発表者募集

主催：(一社) 沖縄県作業療法士会

開催日：平成30年12月2日(日) 9:00~12:00 (予定)

会場：調整中 (本島中南部で設定します)

申し込みから発表までは下記の流れになります！

①発表申し込み メールにて必要事項をお送りください。
締め切り：10月29日(月)

②レジュメの提出 メールにて必要事項をお送りください。
(A4にて1~2枚)
締め切り：11月23日(金)

③発表 グループワーク形式での事例検討

参加者みんなで、その事例が教えてくれている
ことを整理していきます。
結構和気あいあいとした雰囲気です！



申し込み方法、レジュメの作成方法などの詳細は、案内2枚目をご参照
ください。

なお、事例検討会への参加者募集は後日、改めてご案内いたします。

事例検討・報告会 発表者募集要項

発表できる方は日本作業療法士協会ならびに沖縄県作業療法士会、両会の会員に限られます。

事例検討・報告会での発表は日本作業療法士協会生涯教育制度「現職者共通研修」の⑩「事例報告」の履修にあたります。

発表申し込みについて 締め切り：平成 30 年 10 月 19 日（金）18：00→**延長 10/29(月)**

申し込み：メールにて E-mail：jirei20181202@yahoo.co.jp（携帯からも可）

メールの件名に「事例検討会発表申し込み」と明記。本文に以下の内容をご記載ください。

- ①日本作業療法士協会会員番号 ②会員氏名 ③所属施設名
- ④30 年度 OT 協会・県士会両会の会費納入をご確認の上、「会費納入済みです」と記載
- ⑤発表予定演題タイトル（仮で構いません） ⑥発表事例の主な診断名
- ⑦発表事例の主な症状
- ⑧主な報告のポイント（複数可）

（例：麻痺、筋力低下、注意障害、対人交流技能の低下、耐久性の低下、易怒的、異食など）
（例：身体機能改善の練習方法、ADL 動作の獲得練習方法、退院調整の工夫、福祉用具の導入、家族の教育と支援 など）

※⑤～⑧はアドバイザーの選定の参考に使います。現時点で書ける範囲の情報をご記載ください。

※その他連絡事項がありましたら、合わせてご記入ください。

発表レジュメの提出について 締め切り：平成 30 年 11 月 23 日（金）18:00

※当日の発表は機材は使用せず、このレジュメのみで発表します。発表 10 分、質疑応答 30 分程度です。

提出：メールにて E-mail：jirei20181202@yahoo.co.jp

レジュメはワードにて作成ください。フォント、段組みなどの指定はありません。枚数は A4 で 1~2 枚程度といたします。

形式も自由ですが、内容に合わせて項目だてをしてください。

例 1) 【はじめに】【事例紹介】【開始時所見】【経過】【介入後所見】【考察】

例 2) 【報告の目的】【事例紹介】【作業療法評価】【介入の基本方針】【作業療法実施計画】
【介入経過】【結果】【考察】

受講料 事例検討のみ（聴講のみ）：1,000 円、事例検討と事例報告（聴講と発表）：2,000 円、事例報告のみ（発表のみ）：1,000 円

事例検討参加者（現職者共通研修⑨「事例検討」）の募集は、後日参加案内をお送りいたします。なお、発表者もほかの発表者の討議に参加することで「事例検討」の受講認定が得られます。

問い合わせ先：（一社）沖縄県作業療法士会教育部生涯教育班 土田真也

※メールのみの対応といたします E-mail：okiotakyouiku@yahoo.co.jp（携帯からも可）